

プログラミング指導教員養成塾 成果報告会	所属名	鹿児島市立明和小学校	氏名	東郷 有家
教科・領域	6年 国語科	単元・題材名	「この絵わたしはこう見る」 「忘れられない言葉」	
プログラミングの形態	アンプラグドプログラミング ビジュアルプログラミング	教材・言語	ロイロノートスクール	

実践事例：書き出した内容を整理して文章の構成を考える

【実践の概要】

- ① 「分かりやすい文章を書く」ための構成の構想
- ② 「アンプラグドプログラミング」から「ビジュアルプログラミング」への発展的な体験

☆「この絵わたしはこう見る」における実践☆

- ① 絵を見て、絵から読み取ったこと（事実）、自分が感じたこと（感想・意見）の二つの観点に分けて、付箋に書き出す。
- ② 書き出したものをもとに、詳しく書くものには◎、簡単に書くものには△をつけ、書かないものは、外す。
- ③ 文章を書くために選んだ内容をもとに、付箋を並び替えながら自分で文章の構成を考える。
- ④ 自分で作成した構成表をグループで発表する。
- ⑤ 構成表をもとにグループで話し合い、分かりやすく伝えるための書く順番を決める。

「ロイロノートスクール」を使ってやってみよう！

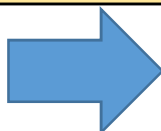
☆「忘れられない言葉」における実践☆

- ① ワークシートに、自分にとって「心に残っている言葉」を書き出す。
- ② 随筆として書く言葉を一つ決める。
- ③ 「ロイロノートスクール」の使い方を学習する。（総合的な学習の時間との関連）
- ④ 決めた言葉に関するエピソードについて思い付くことを、ロイロノートのテキストに書き出す。
- ⑤ ロイロノート进行操作して、グループで話し合いながら書き出したテキストを並び替え、分かりやすく書くための文章構成についてまとめる。



構成表をもとにした話し合い

発展的活動



ロイロノートを活用した構成メモ

【実践を通しての成果】

- ① 書き出した内容をもとにグループで話し合うことで、分かりやすく伝えるための構成を考えることができた。
- ② 児童の実態をふまえた発展的な活動を行うことで、プログラミング的思考を高めることができた。